

2014年度 牧羊者 第Ⅲ巻

中高科へのヒント 10～12月

(10/5, 11/2～12/28 後藤健一、10/12～10/26 石田高保)

10/5

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 思いがけない試練に会った事がありますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 波に悩まされていた弟子達の舟に、イエス様はどのように近づかれましたか(25)。
2. 湖面を歩くイエス様は、おびえる弟子たちに何と言われましたか(26～27)。
3. 2の後、ペテロはどうしましたか。また、イエス様はペテロにどのように対応しましたか(28～32)。また、それらを見ていた他の弟子たちは何と言いましたか(33)。

●考えてみよう（意味質問）

1. 弟子達が舟に乗って、出発したのはなぜですか(22)。イエス様はなぜ、弟子たちを舟に乗せて、湖を渡らせたのでしょうか(22)。
2. ペテロが湖面を歩くことができたのはどうしてでしょうか。その後、おぼれかけてしまったのはどうしてでしょうか(28～31)。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 今日の聖書の箇所から、あなたはイエス様がどのようなお方であると思いますか(33)。
2. イエス様のお言葉通りにしているのに、思いもしなかった試練に会った時、あなたはどうしたら良いと思いますか(ヘブル 12・2)。

10/12

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 何についてよくお祈しますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. この女性は、イエス様から何回拒まれていますか。
2. この女性はイエス様にどういう態度を取りながら、お願いをしていますか。
3. イエス様はこの女性に何と言ってほめていますか (27)。

●考えてみよう（意味質問）

1. なぜこの女性はイエス様から拒まれてもあきらめないのでしょうか。
2. この女性のしつこくする態度をどう思いますか。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 祈りがなかなか叶えられない時、どうしたらいいのでしょうか。

10/19

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 赤ちゃんを見てどんなことを感じますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. モーセの姉は、葦あしの中に置かれたモーセに、どのような態度をとっていますか。
2. パロの娘は、幼な子を見てどう思いましたか。
3. モーセの姉の使った知恵は、どのようなものですか。

●考えてみよう（意味質問）

1. モーセはどのようにして、パロの娘の子となったのですか。

2. ここで神様は、どのように働いておられると思いますか。
3. これからモーセはどのように育ったのか想像してみましょう。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 神様に生かされていると思うのは、どういう時ですか。

10/26

●話し合ってみよう（導入質問）

1. ここに記されたイスラエルの正月は、日本の正月とどのように違いますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 正月には、何を食べなさいと言われていましたか。
2. 小羊の血は、どのように使えと言われていましたか。
3. 玄関に小羊の血を塗らない家は、どうなりますか。

●考えてみよう（意味質問）

1. その血が玄関に塗られる小羊は、だれの代わりに殺されるのですか。
2. この小羊とは、何を表していると思いますか。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 血を塗った家を主が過ぎ越すとは、あなたにとってどんな意味があると思いますか。

11/2

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 食べる物がなくて、苦しかった経験はありますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 「マナ」(31)について何と記されていますか(16・31、4、13～21)。
2. このマナをどうするように神様は命じていますか(16・32～34)。
3. マナはいつまで、何年間、神様に与えられましたか(16・35)。

●考えてみよう（意味質問）

1. マナは誰がイスラエルの人々に用意したのでしょうか(32、4)。
2. なぜ、神様は、マナを保存させたのでしょうか(32)。また、マナが天から降^ふってきたのが、偶然や単なる自然現象ではなく、神様の奇跡であることは、どうしてわかりますか(4、32、35等)。
3. 40年間も荒野で旅をする事になったのは、民の不信仰の罪のためでした(民数記 14・33)。しかし、その間、ずっと、天からマナを降らせて下さった神様について、あなたはどのように思いますか。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 私達が食べる物は、もとをただせば、どこから来ていますか(使徒 14・16～17)。
2. イエス様はご自分の事を「天よりのパン」とされました(ヨハネ 6・32～35)。また、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言^{ことば}で生きるものである」(マタイ 4・4)とあります。このように、天の父なる神様は、肉体の食物だけでなく、霊の食物を与えて、養って下さっています。この事について、どうお思いますか。また、霊の食物を食べるとはどうする事でしょうか。

11/9

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 主なる神様にお祈りする事の大切さを実感した事がありますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. アマレク人が襲ってきた時、モーセとヨシュアはどうしましたか(8～10)。
2. イスラエルはどのようにしてアマレク人と戦い、勝利しましたか(11～13)。
3. 勝利の後、主は何をモーセに命じましたか(14)。また、モーセは何をしたとありますか(15～16)。

●考えてみよう（意味質問）

1. モーセが手に取った「神のつえ」とは何をあらわしているのでしょうか(9)。また、「モーセが手を上げている」と「イスラエルは勝ち、手を下げるとアマレクが勝った」(11)とありますが、モーセは何をしているのでしょうか(参考：詩篇 63・4)。このモーセの行動と戦いの勝利とにどんな関係があるのでしょうか。
2. なぜ、神様は、11～13 節の出来事を書物に記させたのでしょうか(14)。それを読んだ人はどう思うでしょうか。
3. なぜ、モーセは、戦いの勝利の後に、主のために祭壇を築き(15)、「主はわが旗」と呼び、16 節のように言ったのでしょうか(16)。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. クリスマンにとって「アマレク」のような敵とは何でしょうか(エペソ 6・12)。
2. あなたにはモーセのように自分のために祈ってくれる人がいますか。または、モーセのように誰かのために祈っていますか。また、アロンとホルのように、信仰生活を助けてくれるクリスマンがいますか。または、誰かを助けていますか。
3. お祈りに神様が応えて下さった時に、神様に対して、あなたは何をしますか。

11/16

●話し合ってみよう（導入質問）

1. あなたの、人生を生きていくための指針、基準は何ですか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 主なる神様は、出エジプト 20・1～2 にて、何とされていますか。
2. 3～11 節では人と神様との関係についてどんな命令が記されていますか。
3. 12～17 節では人と人との関係についてどんな命令が記されていますか。

●考えてみよう（意味質問）

1. イスラエルの民にとって、そもそも、主なる神はどういうお方でしょうか(2)。
2. クリスマンにとって2 節に相当する出来事は何だと思えますか。
3. 3～11 節の命令を一言で言えば、どういう事でしょうか(マタイ 22・37)。また、12～17 節の命令を一言で言えば、どういう事でしょうか(マタイ 22・39)。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 私達にとって、そもそも、主なる神様はどういうお方でしょうか(参考：コロサイ 1・16、Ⅱコリント 5・15)。このお方の御心に対して私達はどうかあるべきでしょうか。
2. 主なる神様の御心(2～17、マタイ 22・37～39)に従って生活をしていますか。主の御心に従う生活には何が必要でしょうか(ガラテヤ 3・26、4・6、5・16～24)。

11/23

●話し合ってみよう（導入質問）

1. よくわからないけれど言われたとおりに信じてよかった経験はありますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 民は主なる神様とモーセに何と言ってつぶやいていますか(5)。その結果、主なる神様は何をされましたか(6)。それを受けて、民はどうしましたか(7)。
2. 民に助けを求められたモーセはどうしましたか(7)。モーセの祈りに応えて、主なる神様はモーセに何するように言われましたか(8)。
3. モーセは神様のご命令通りに青銅のへびを造って、さおの上に掛けて置き、へびにかまれた者に、青銅のへびを仰いで見るように示しました。神様の言われた通り、へびにかまれた者がその青銅のへびを仰ぎ見た時にどうになりましたか(9)。

●考えてみよう（意味質問）

1. 民が主とモーセにつぶやいたのはどうしてでしょうか(4～5)。
2. なぜ、神様の言うとおりに、火のへびにかまれた者が、さおに掛けられた青銅のへびを仰いで見ただけで癒されて、生きる事ができたのでしょうか(8～9)。
3. 2のような救いの方法をとることによって、主は民に何を求めていたのでしょうか。また、この一件を通して、主は民に何を教えようとされたのでしょうか。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 今日、私達にとって、火のへびの毒とは何の事でしょうか(ローマ 6・23)。また、さおに掛けられた青銅のへびとは何の事でしょうか(ヨハネ 3・14、ガラテヤ 3・13)。
2. 1のように、私たち全人類の罪のために身代りに死なれた、十字架の主イエス・キリスト(Ⅱコリント 5・21)を信じる信仰によって、永遠の滅びから救われる事にされた主なる神様は、私たちに何を求めておられますか(ヨハネ 3・15～16)。

11/30

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 生きていく中で、動揺するような状況になった時、何に頼りますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. この時、ユダの国はどのような状況にありましたか(1～2)。
2. ユダの国の王アハズに、主は、イザヤを通して何と語られましたか(3～11)。これに対し、アハズ王は何と答えていますか(12)。
3. 2のアハズの返答を受けて、イザヤは何と預言していますか(13～17)。

●考えてみよう（意味質問）

1. なぜ、ユダの王と民は動揺したのでしょうか(1～2)。
2. 動揺するユダの王に、主は「気をつけて、静かにし、恐れてはならない」(4)と言われましたが、その根拠は何でしょうか(4～11、出エジプト 14・13)。対して、アハズ王が 12 節のように答えたのはなぜでしょうか。
3. 主と主の御言葉に信頼しようとしないうアハズ王に対して、イザヤが預言しています(13～17)が、特に「おとめがみごもって男の子を産む。その名はインマヌエルとなえられる」(14)とは何を示しているのでしょうか(マタイ 1・22～23)。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. インマヌエル(神われらと共にいます)である主イエス・キリストが世の終わりまでいつも共にいる、との約束がありますが(マタイ 28・19)、どう思いますか。
2. 人生で動揺させられるような時、何(誰)に信頼していけばよいでしょうか。

12/7

●話し合ってみよう（導入質問）

1. あなたにとって、希望、救い、は何ですか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 1～2 節では、どのような暗闇の中で、どのような希望が預言されていますか。
2. 3～5 節では、どのような悲惨の中で、どのような救いが預言されていますか。
3. 「ひとりのみどりご」について、6～7 節から何がわかりますか。

●考えてみよう（意味質問）

1. 2 節の「大いなる光」とは、何を指しているのでしょうか(参考：マタイ 4・12～17、ヨハネ 1・9)。また、「あなた」(3～5)とは誰でしょうか。
2. 6～7 節にある「みどりご」、つまり、ダビデの位に座し、その国をとこしえまに支配する方とは誰のことでしょうか(参考：ルカ 1・31～33)。
3. 1～7 節までの預言は、誰によって、その通りになるのでしょうか(6～7 節)。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 1～7 節からどのような希望が湧きましたか。その希望の源は何(誰)でしょうか。
2. 救い主イエス様に打ち明けたい、心の悲しみ、苦しみ、悩みはありますか。

12/14

●話し合ってみよう（導入質問）

1. イエスとは「主は救い」という意味ですが、あなたの名前に込められた意味について聞いた事がありますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. マリヤの妊娠は、どうして起こったと書いていますか(18)。
2. マリヤの妊娠を知ったヨセフは、どうしようとしましたか(19)。
3. 2 のヨセフに対して、主の使いは何と言いましたか(20～21)。それを受けて、ヨセフはどうしましたか(24～25)。
4. マリヤとその産まれる子について、何と預言されていたとありますか(22～23)。

●考えてみよう（意味質問）

1. 18～23 節までを通して、イエス様はどういうお方である事がわかりますか。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. あなたは、聖霊によって、この世に人となって来られた神、救い主イエス様を信じますか。
2. 1 のようにしてまで、イエス様がこの罪の世に来られ、私達を救う為に十字架におかかりになるまで愛し、共にいて下さる事について、どう思いますか。

12/21

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 今年のクリスマスはどのように過ごしたいと思いますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. ヘロデ王に会った東方の博士たちは、何と言いましたか(1～2)。
2. 博士たちの言葉を聞いたヘロデ王は、どうしましたか(3～8)。
3. 博士たちはどのようにして幼な子イエス様を見つけますか(9～11)。幼な子イエス様に会った博士たちはどうしましたか(11)。帰る際に何がありましたか(12)。

●考えてみよう（意味質問）

1. ヘロデ王は、キリストのお生まれに対してどのように備え、行動しましたか。
2. 博士たちは、キリストのお生まれに対してどのように備え、行動しましたか。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. あなたは、ユダヤ人の王であり、世界の救い主であるイエス・キリストに対して、どのような心、態度、信仰姿勢で礼拝をささげていますか。反省点がありますか。今後はどうしていきたいですか。

12/28

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 今年一年を振り返り、感謝な事を出し合いましょう。

●観察してみよう（観察質問）

1. 「主に感謝せよ」とありますが、その理由について何とありますか(1)。
2. 2～4 節では、「そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」と言え、と、それぞれ、誰に呼びかけていますか。
3. 詩人はどのような信仰体験を証していますか(5)。また、どのような信仰を表明していますか(6)。

●考えてみよう（意味質問）

1. 「そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」とはどういう事でしょうか(1)。
2. 「わたしが悩みのなかから主を呼ぶと、主は答えて、わたしを広い所に置かれた」(5)とありますが、 どういう事でしょうか。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. 今年一年の感謝を思い出し、主に感謝しませんか。また、主は「そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」(1)と告白しませんか。
2. 「悩みの中から主を呼ぶと、主は答えて、わたしを広い所に置かれた」(5)とありますが、そのような経験はありますか。
3. 「主がわたしに味方されるので、恐れることはない。人はわたしに何をなし得ようか。」(6、ローマ 8・31)とありますが、そう思いますか。